

申請は訓練の
1週間から10日程度
前に提出下さい。

補助金交付申請書

空欄

〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先)
小松市長

(代表者)

(申請者) 住 所 小松市 〇 〇町 〇 〇番地

氏 名 〇 〇 町自主防災会
〇 〇 町内会
会 長 〇 〇 〇 〇

長
印
内
会
〇
〇
町

小松市自主防災組織補助金交付事業について、次のとおり補助金を交付くださるよう申請します。

- 1 補助事業の目的 自主的に防災訓練等を行うことで、住民相互の防災意識の高揚を図るため。
- 2 補助事業の内容
〇 〇町自主防災組織防災訓練
- 3 補助事業の実施予定期間 〇〇年〇〇月〇〇日から
〇〇年〇〇月〇〇日まで
- 4 交付を受けようとする補助金の額 20,000 円
- 5 添付書類 事業計画書
収支予算書

半額補助
最大20,000円
まで

事業計画書

〇〇町自主防災訓練の実施について

1 日時

〇〇年〇〇月〇〇日（ ）

〇〇時〇〇分より 〇〇時〇〇分まで

2 場所

避難場所 〇〇町〇〇公園

避難場所 〇〇町指定避難場所及び公民館 等

3 訓練内容

(例)

- ・避難訓練
- ・初期消火訓練
- ・AED訓練
- ・応急手当訓練

その他何による避難なのか（地震、洪水、土砂）想定があれば書いてください。

収 支 予 算 書

(収入の部)

町負担金		円
市補助金		円
その他		円
合 計		

半額補助
最大 20,000 円まで。
1000 円未満は切り
捨てです。

支出の部の合計金額
と同じ額になるよう
にしてください。

(支出の部)

内 訳	金 額
訓練参加者用お茶	円
ヘルメット	円
非常食	円
メガホン	円
公民館備付救急箱	円
	円
	円
合 計	円

上記のとおり相違ありません。

空欄

〇〇年〇〇月〇〇日

(代表者) 住 所 小松市〇 〇町〇 〇番地

〇 〇 町自主防災会

〇 〇 町内会

会 長

〇 〇 〇 〇 印

長 内 〇
乃 会 〇
印 会 町

補助事業実績報告書

空欄

〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先)
小松市長

(代表者)

(申請者) 住 所 小松市〇〇町〇〇番地

氏 名 〇 〇 町自主防災

〇 〇 町内会

会 長 〇 〇 〇 〇

長 内 〇
印 会 〇
印 会 町

空欄

年 月 日付小松市指令第 号で補助金交付の決定のあった事業は次のとおり完了しましたので報告します。

1 補助事業の名称 小松市自主防災組織補助金交付事業

半額補助
最大 20,000
円まで。

2 補助金の交付決定額

円

3 補助事業の実施期間 (日)

〇〇年〇〇月〇〇日 から

〇〇年〇〇月〇〇日 まで

4 補助事業の成果

町民の防災意識、防災知識の向上を図ることができた。

何名参加した。(参加人数)

(避難訓練の実施により、手順の確認、町民の防災意識の高揚を図ることができた。)

5 添付書類

収支決算書

訓練(事業)写真

領収書の写し

収 支 決 算 書

(収入の部)

町負担金 円

市補助金 円

その他 円

合 計 円

領収書の金額と同じ金額を記入して下さい。

収入の合計と支出の合計が一致すること

(支出の部)

内 訳	金 額
	円
	円
	円
	円
	円
	円
	円
	円
合 計	円

上記のとおり相違ありません。

空欄

〇〇年〇〇月〇〇日

(代表者) 住 所 小松市〇 〇 町〇〇番地

〇 〇 町自主防災会

〇 〇 町内会

会 長 〇 〇 〇 〇

長 内 〇
乃 会 〇
印 会 町

補助金請求書

空欄

〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先)
小松市長

(代表者) 住所 小松市 〇〇 町〇〇 番地

〇〇 町自主防災会

〇〇 町内会

会長

〇 〇 〇 〇

長 内 〇
印 会 〇
会 町

空欄

年 月 日付小松市指令第 号の2で確定通知のあった補助金を下記のとおり請求します

記

- 1 補助事業の名称 小松市自主防災訓練補助金交付事業
- 2 請求金額 円

「振込先」カタカナで記入ください

金融機関名称	(例) コマツギンコウ
本・支店名	(例) コマツシテン
預金口座 (どちらかに○を)	普通 ・ 当座
口座名	(例) コマツシヤクシヨ
口座番号	(例) 1 2 3 4 5 6